

教科・分野	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について	提出方法・締切り日
芸術(教科)	音楽Ⅰ	耳でたどる音楽史③	バロックの音楽を味わおう	教科書p.120~122を参考に、クラスルームにある課題を解きましょう。	バロック音楽に興味・関心を持ち、協奏曲の形式を理解しつつ鑑賞できる。	クラスルームにて、5月29日(金)17時までに提出してください。
芸術(教科)	音楽Ⅱ	耳でたどる音楽史③	バロックの音楽を味わおう	教科書p.92を参考に、クラスルームにある課題を解きましょう。	バロックの音楽に興味・関心を持ち、歌詞と音楽の関わりを感じながら鑑賞できる。	クラスルームにて、5月29日(金)17時までに提出してください。
芸術(教科)	音楽Ⅲ	音楽探しの旅 ～バロック時代～	バロックの音楽を探して聴き、曲紹介レポートを書こう	クラスルームの指示に従い、レポートにまとめましょう。	バロックの音楽に興味・関心を持ち、時代背景に沿った音楽の形を理解し鑑賞できる。	クラスルームにて、5月29日(金)17時までに提出してください。
芸術(教科)	工芸Ⅰ	伝統模様を活用したデザイン	伝統模様の意味や起源を知り、作品へ取り込むことができる。	調べた伝統模様を使い、イラストと組み合わせたデザインを考える。 (classroom参照)	伝統模様の意味を理解し、目的に応じて使い分けることができる。「発想や構想の能力」	提出方法 classroomより回答してください。 締め切り 5月29日(金)
芸術(教科)	工芸Ⅱ	カッティングボード制作	○木工芸に関心を持ち、素材や用途などから発想し、カッティングボードのアイデアを表現することができる。	○カッティングボードのデザインを2パターン描く。	○ワークシートの内容をもとに「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」の観点で評価をする。	○授業再開時に提出してください。
芸術(教科)	工芸Ⅲ	工芸発展演習1	工芸Ⅱまで学んだ技能、発想構想の能力を活かして、専門性の高い用と美の制作を目指す。	工芸Ⅲ課題NO4 ユニバーサルデザイン	指示内容に沿って記入されているか(関心・意欲・態度) 文章を読み解き記入されているか(発想構想)	※系統的な課題です。no3を完了した後記入 工芸Ⅲ授業開始日に記入したプリントを担当に提出 ※系統的な内容です。
芸術(教科)	書道Ⅰ	筆使いの基本を知る	○筆の使い方によっていろいろな書き方ができることを知る。 ○線の太さや強弱、墨の濃淡による工夫によって、作品に様々な表現が生まれることを感じ取る。	○インターネットで「NHKEテレ高校講座 書道Ⅰ」を検索し、『一本の線に表情が宿る～漢字仮名交じりの書～』の動画を視聴した上で、質問についての回答とレポートを書く。	○記述内容から「関心・意欲・態度」を見る。 ○回答から理解しているかを見る。	クラスルームにて5月29日まで
芸術(教科)	書道Ⅱ	篆書の古典	○篆書の特徴をつかみ、臨書する。	○書道Ⅱの教科書p.12~13を読み、前回の篆書の基本用筆をよく確認して、p.12の石鼓文の「車馬」を半紙に臨書。 ○半紙の左側に○○(下の名前)臨を入れる。※名前は楷書か行書	○古典の鑑賞力を見る。 ○古典の特徴をつかみ臨書できているかを見る。 ○丁寧に書けているかを見る。	作品ファイルに入れて保管。のちにまとめて提出。
芸術(教科)	書道Ⅲ	楷書の古典	○造像記の特徴である起筆收筆の用筆をとらえ、文字の造形や運筆のリズムをつかみ、臨書する。	○書道Ⅲの教科書p.22の魏靈藏造像記から「夫靈跡誕遷必」を半紙に臨書。 ○半紙の左側に○○(下の名前)臨を入れる。	○古典の鑑賞力を見る。 ○古典の特徴をつかみ臨書できているかを見る。 ○丁寧に書けているかを見る。	作品ファイルに入れて保管。のちにまとめて提出。
芸術(教科)	美術Ⅰ	色彩について	○色相、明度、彩度、補色等の色彩の知識を得ることができる。	○色相、明度、彩度、補色等について調べ、まとめる。	○ワークシートの内容をもとに「美術への関心・意欲・態度」の観点で評価をする。	○授業再開時に提出してください。
芸術(教科)	美術Ⅱ	有名絵画の鑑賞2	有名絵画を知り、その作品の良いところや表現の工夫、時代背景や作者の特徴などについて知る。	参考画像から作品の特徴や、表現方法についてレポートをまとめる。 (classroom参照)	作品に対しての自分の考えを持ち、作者や作品について調べる。「鑑賞の能力」	提出方法 classroomより授業から回答してください。 尚、授業再開後描いた作品については、原本を提出してください。 締め切り 5月29日(金)
芸術(教科)	美術Ⅲ	油彩画	自分の興味や感じ方を理解し、今後作品へ取り入れていくための考え方を養う。	前回までに撮影した写真とスケッチを元に下書きを作成する。 (classroom参照)	興味関心をもとに、自らの作品へ転換することができる。「発想や構想の能力」	提出方法 classroomより授業から回答してください。作成した作品は写真に撮り、添付してください。 尚、授業再開後描いた作品については、原本を提出してください。 締め切り 5月29日(金)